



ヤンネ館野プロデュース

フィンランド、ヘルシンキ生まれのヤンネ館野。長岡京室内アンサンブル設立当初からここで室内楽の神髄を学んできた。長岡京の魅力の全てをご堪能頂けるヤンネ・プロデュース公演。お聴き逃しなく。

公演に寄せて

—— 森 悠子

この演奏会をヤンネが計画してくれたことはとても嬉しいことです。結成当時は若いメンバーがそれぞれ母国語で話し、いろいろな言葉が賑やかに飛び交って混沌の調和と言う不思議な世界。ヤンネはその雰囲気大好きで今回その時代を思い出しながら企画を練ったと言う。新しいメンバーも交えてどんなヨーロッパの香りがするか、演奏するのが楽しみです。

長岡京室内アンサンブル Nagaokakyo Chamber Ensemble

「地域ごとに独自の音色を持つオーケストラがあるヨーロッパのように、長岡京独自の音色、思想を持った演奏団体を育てたい」、1970年代より欧米を中心に教育、演奏両面で国際的に活躍してきたヴァイオリニストの森悠子を音楽監督として、国内外から優秀な若手演奏家を集め、1997年3月に結成。指揮に頼らず互いの音を聴く「耳」を研ぎ澄ませる独自のスタイルを特長に、緻密で洗練された技術と凝集力の高さ、独自の様式感覚を持った高度の表現法と音楽性の高さは、日本でも希有な存在として高く評価される。バロックから古典、ロマン派、近現代に至るレパートリーの広さも際立っている。2000年「第20回音楽クリティッククラブ賞」、01年「エクソンモービル音楽奨励賞」、03年「藤堂頭一郎音楽褒賞」、04年長岡京市「文化功労賞」など受賞多数。毎回、コアメンバーの他にこれから世に飛び立とうとする新人があたかも新陳代謝をするかのように入れ替わるが、演奏レベルが下がることはない。「長岡京」から世界の第一線へ雄飛するメンバーも多い。作曲家上田益夫依頼により2008年以来神戸ルミナリエの楽曲録音、神戸レイエムの演奏に協力。これまでにfineN&Fから9枚のCDをリリース、高度な最新技術を駆使して録音されたレベルの高い演奏で、音楽評論家や音楽専門誌、新聞などでも評価高く、いずれも推薦版としてリリースされている。公式HP www.musiccem.org

ラファエル・ベル (チェロ Raphael BELL)

アメリカ、ヴァージニア州シャーロットツヴィルで生まれ、父親が古代ギリシア専攻の考古学者としてローマ大学に招聘されていたため、ローマで育った。ジュリアード音楽院を卒業。ハーヴィー・シャピロ、マリオ・ブルネッロ、ベルナード・グリーンハウスに師事。マーラー・チェンバー・オーケストラ室内管弦楽団、ルツェルン祝祭管弦楽団、イギリス・バロック・ソロイストのメンバーとして、ヨーロッパ、アジア、南アメリカ各地の演奏旅行に参加。故郷シャーロットツヴィルの室内楽音楽祭の共同創設者として芸術監督を兼務。現在アントワープのロイヤル・フランダース・フィルハーモニー管弦楽団首席チェロ奏者、ダンテ・カルテット、トリオ・ラ・ロワンテーヌのメンバーでもある。又、フィンランドのピュネラに師事して意欲的に指揮法を学んでいる。



森 悠子 (ヴァイオリン Yuko MORI / 長岡京室内アンサンブル 音楽監督)

教育哲学者・森昭の次女。6歳より才能教育でヴァイオリンを始める。桐朋学園大学卒業後、齋藤秀雄教授の助手を務めたのち、旧チェコスロバキア、フランスに留学。マリア・ホロニョヴァ、ミシェル・オークレールの各氏に師事。74年パイヤール室内管弦楽団入団。古楽器演奏の黎明期のパリで、本格的な古楽器の演奏に関わりレコーディングにも参加。
職歴：77～87年フランス国立新放送管弦楽団(現国立放送フィル)。89～96年リヨン国立高等音楽院助教授。99～04年ルーズベルト大学シカゴ芸術大学音楽院教授。09～17年くらしき作陽大学音楽学部教授。
活動：89年フランス国立高等音楽院の教育システムを取り入れ、教授陣を招聘して毎春開催する京都フランス音楽アカデミーを創案、翌年関西日仏学館(現アンスティチュ・フランセ関西・京都)にて開講、音楽監督に就任(～2011)。97年「若い音楽家の育成と実践の場」と「常に世界に発信する演奏団体」を目指し、長岡京室内アンサンブル設立。09年自身の音楽理念を明確にするため特定非営利活動法人音楽への道CEMを設立、理事長に就任。演奏家のためのキャパシビリティビルディング講習会(初回2005年)や、子供のための音楽教育プログラム・プロペラプロジェクトを創設。毎年夏と冬に「子ども音楽道場」を、毎年1校小学校を訪問して「ヴァイオリンの体験学習」を開催(これまでに10校訪問)。15～17年指揮者飯森範親氏とオーケストラ・室内楽特別セミナーを行う。ヨーロッパではキャパシビリティビルディングinパリを2006年より毎夏開講するほか各地のマスタークラスに招聘される。
受賞歴：フランス政府より91年芸術文化勲章「シュヴァリエ章」、03年同「オフィシエ章」、02年「京都府あげほの賞」、16年「第34回京都府文化賞功労賞」、17年「京都市芸術振興賞」。
著書に「ヴァイオリニスト 空に飛びたくて」(春秋社)がある。

特定非営利活動法人
音楽への道CEMでは
賛助会員募集しています。

▼

賛助会費
1口 5,000円より

法人会員
1口 30,000円より
(♪ 税制優遇措置あり)

mofo line 日本映画音楽史上に燦然と輝く、林光の「3つの映画音楽」を取録！

1. 林 光:3つの映画音楽
①裸の島のテーマ～「裸の島」より
②下剋上の歌～「真田風雲録」より
③ラストシーン・新子の死～「秋津温泉」より

2. ヴィヴァルディ:四季
～協奏曲集「和声と創意への試み」作品8
ソロ Vn: 春=谷本華子 夏=高木和弘
秋=青谷友香里 冬=ヤンネ館野

■CD:MF20106
長岡京室内アンサンブル(音楽監督:森悠子)

音楽監督の森悠子は、1970年代の初頭に留学先のパリでモスクワ映画祭音楽賞を受賞した映画「裸の島」を見て感動し、林光に「3つの映画音楽」を委嘱。初演は2011年4月9日東京文化会館小ホール。2012年1月5日に林光没したため、追悼記念CDとなった。

創立20周年記念 長岡京サウンドここに窺まれり！

長岡京室内アンサンブル 第9集

グリーグ
組曲(ホルベアの時代から)
(ホルベルク組曲)

演奏曲目
チャイコフスキー
弦楽セレナード 八長調 Op.48
■CD:MF20109

録音・制作: N&F Co., Ltd.Tokyo 販売元:ユニバーサル ミュージック合同会社IMS

